



群馬中央病院の理念

# 4つの心

人権尊重の心 | 人間愛の心 | 奉仕の心 | 向上心

## 群馬中央病院の基本方針

人権の尊重と人間愛を基本とした医療・介護を行い、  
地域の方々の健康と福祉の増進に寄与する。

地域医療・地域包括ケア・介護の連携の要として、  
超高齢化社会における多様なニーズに応え、  
安全・安心・信頼を要とした医療と介護を提供する。

地域の医療・福祉機関との連携を密にし、  
地域医療における中核病院としての使命と役割を担う。

透明性が高く自立的な運営のもと、  
常に医療・介護水準の向上に努める。

# ごあいさつ

■ 院長兼地域医療連携センター長

内藤 浩



この原稿をかいているのは、7月初旬です。

新型コロナウイルスの感染者は、群馬県では今のところ低水準ですが、東京では再拡大しており、まだまだ油断できません。ワクチンの普及が待たれるところで、大規模会場では順調に接種がすすんでいます。当院からも医師や看護師、薬剤師など多くのスタッフが応援に出ています。すでに軽症者ホテルや東京の病院へ職員派遣などをし、また、病院でのワクチン接種も可能な限り対応しており、深刻な人手不足のなかでの職員派遣要請でしたが、志願者を募ったところ大勢の職員が手をあげてくれました。職員の医療従事者としての矜持、使命感を誇りに思うとともに、この苦しい状況から一日も早く抜け出して、平和な日常を取り戻せることを願わずにはられません。

このような状態ですので、登録医の先生がたをお招きしての「登録医大会」は、残念ながら今年もできそうもありません。「連携だより」など、紙面での情報提供に頼らざるをえず、本号も連携センタースタッフが工夫を凝らして編集してくれました。ご一読いただき、ご感想や今後の内容のご要望などぜひお寄せください。スタッフの励みになるとともに、今後の特集等に生かしていきたいと存じます。

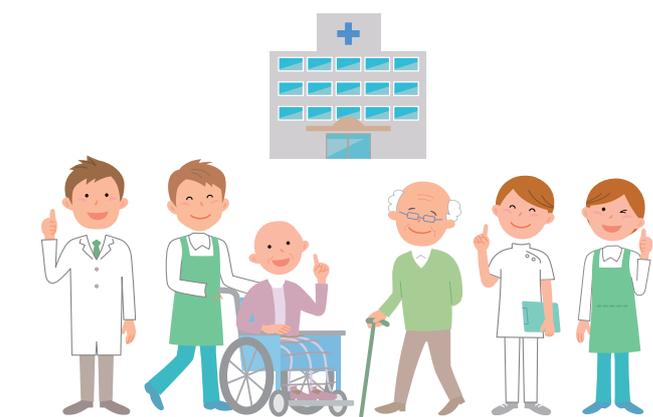
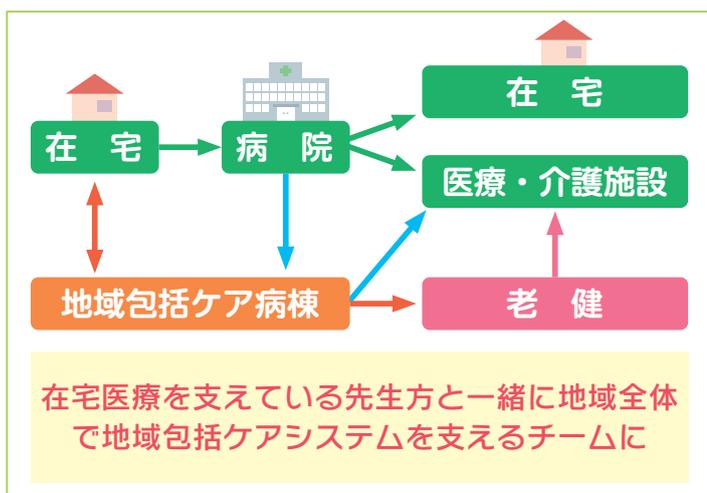
初夏の気配もしますが、まだまだ雨の日も多く、熱海で土石流が発生し、改めて自然の怖さを思い知らされています。いまだ安否のわからない方も多く、ひとりでも多くのかたの無事を祈り、また、危険な現場で救出作業にあたられている多くのかたがたに感謝し、作業の無事を願っています。

世界中がバタバタして落ち着かず、ストレスの多い日常が続きますが、どこかで一息ついて余裕のある生活に戻り、先生がたとも直接お会いして地域医療や個人的な趣味などのお話ができる日が来ることを待ち望んでいます。

今後とも宜しくお願い申し上げます

**新**型コロナウイルスの感染拡大は、日本の医療提供体制の隠れていた課題を浮き彫りにしてきました。群馬 / 前橋医療圏でも各医療機関の新型コロナウイルス感染症に対する診療体制は様々ですが、地域医療の維持・発展のために果たすべき当院の役割が、より明瞭化したと考えます。

群馬中央病院の使命は、地域で求められる専門性の高い急性期医療の提供と地域包括ケアシステムの推進が2本の大きな柱です。地域包括ケアシステムは地域住民の生活を支える「医療」「介護」「予防・生活支援」で構築されますが、当院は附属介護老人保険施設（附属老健）を併設し、前橋市からの委託で地域包括支援センター（中央西）を運営しており、それらが介護と予防・生活支援の窓口となっています。



**私**は病院での外科と地域包括ケアチームでの診療

とともに、附属老健での診療にも携わっており、急性期医療と介護との相互連携に努めて参りました。この経験を元に、登録医の先生方をはじめとした他の医療機関や介護施設と群馬中央病院・附属老健との切れ目のない連携を進めていきたいと考えております。令和3年度の介護報酬改定では、科学的介護情報システム「LIFE」の運用が始まり、老健施設はデータに基づいた自立支援・重症化防止を目指すという方向性が鮮明化されましたが、その中でも地域包括ケアシステムの推進、医療と介護の連携推進が重点事項として挙げられています。当院附属老健では認知症への対応、看取りへの対応、継続的な薬物治療のための情報共有などを進めていきます。

コロナ禍で滞っていた多職種連携、当院からの情報発信、皆様との情報交換等はオンラインを併用して行う体制を整えています。皆様と一緒に高いレベルでの地域包括ケアシステムを作り上げていきたいと思っておりますので、ご支援の程よろしくお願いたします。



居宅介護支援事業所  
(事業所 No.1070100282)  
**居宅介護支援センター**  
(1階ロビー脇に併設)

お問い合わせご相談は  
**TEL.027-243-0080**  
FAX.027-220-5219

介護保険を利用する在宅介護の必要な方とご家族のご要望を尊重し、心身の状態や家庭状況を考慮し、適切なサービスを利用できるよう支援する事業所です。

当事業所では、ご利用者様が住み慣れたご自宅や地域で、諸サービスを利用しながら、その人らしい生活を送り続けられるようお手伝いいたします。

～包括支援センターの場所が移転しました。～

# こちら前橋市地域包括支援センター中央西です。

附属介護老人保健施設の1階で運営をしています。



## センターの概要

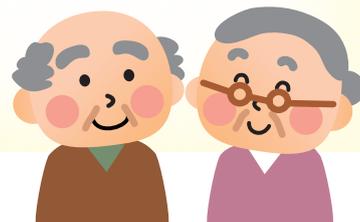
当センターは、前橋市内に12か所ある地域包括支援センターの1つとして、平成30年4月1日に前橋市から委託を受けて、独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院の別館1階に開設しました。今年の4月からは、場所が移転して併設、附属介護老人保健施設の1階で運営をしています。現在の職員は、社会福祉士2名（1名病院SW兼務）、保健師1名、看護師1名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員1名の合計7名で業務に携わっています。担当地域は、前橋市の北部・中部地区で保健、医療の向上や福祉の増進を包括的に支援しています。

地域包括支援センターには、こんな役割があります



## 地域の紹介

担当する北部地区は、岩神町、敷島町、昭和町、平和町、住吉町、緑ヶ丘町の地域で、前橋市の花火大会の拠点となっている利根川流域の前橋公園や敷島公園、団地や住宅街です。人口は10,180人、65歳の人口は、3,410人で高齢化率33.5%です。中部地区は、大手町、紅雲町、千代田町、本町、表町の地区で、官庁街や商店街、マンションが立ち並ぶ前橋市の中心街で、人口は7,323人、65歳以上の人口は、2,544人で高齢化率34.74%です。前橋市の平均高齢化率は29.34%で、北部・中部地区共に前橋市の平均より高齢化が進んでいます。（令和2年9月の統計）



## 地域との関わり

介護予防活動として、地域のふれあい・いきいきサロンに参加して、介護予防について、包括支援センターの役割について、介護保険の申請方法、消費者被害予防対策の寸劇などを行い、地域住民への周知にも取り組んでいます。また、地区の社会福祉協議会と連携して生活支援体制整備事業を手助けし、住民主体の「支え合う」地域づくりの推進などに取り組んでいます。医療と介護の連携については、顔の見える関係を築き、医療・介護の関わる多職種と連携を図り、ネットワークの強化を目指して活動しています。

今後、病院併設の包括支援センターである特徴を活かせるように、病院の認定看護師等と連携をし、地域のサロン活動への助言、圏域内の居宅支援事業所のケアマネに向けた勉強会支援などができるように努力していきたいと考えています。



# 外科 ～鼠径ヘルニアについて～

外科医員 西川達也  
外科医長 斎藤加奈  
外科主任部長 福地 稔

## 鼠径ヘルニアって何？

「ヘルニア」とは、ラテン語を起源とした言葉で、「物が飛び出ること」を意味します。「鼠径ヘルニア」とは、足の付け根（鼠径部）の組織が脆弱になり、そこから腹腔内臓器（小腸、大腸、大網などの脂肪、卵巣、子宮など）が飛び出てくる病気のことを言います。腸が出るのが多く、『脱腸』とも呼ばれます。小児の鼠径ヘルニアは自然に治ることもあります。成人の鼠径ヘルニアは手術が必要です。また、鼠径ヘルニアは嵌頓する可能性があり、年間1%と高率ではありませんが、緊急手術を要します。その術死亡率は、待機手術の8～29倍にも及びます\*<sup>1</sup>。

当院では毎年約140例の鼠径ヘルニア手術を行っております。男女比は9:1で、半数以上が65歳～80歳の間に手術を受けています。



## TAPP(Transabdominal preperitoneal approach) 法

鼠径ヘルニア手術の術式は大きく分けて2つあります。従来から行われている鼠径部切開法（mesh-plug法やDirect Kugel法など）と、2014年4月から保険収載された腹腔鏡下法（TAPP法やTEP法）です。

当科では、2016年10月より腹腔鏡下法（TAPP法）を導入しました。TAPP法は、鼠径部切開法に比べ、術後疼痛が軽度で、血腫・神経損傷・慢性疼痛が少なく、回復が早いという利点があります。また、対側のヘルニアの有無が確認できるという利点があります（図2）。対側にも確認できた場合は、両側とも同時に手術を行うこともあります。一方で、手術時間が長い、高度な技術を要するという欠点もあります。心肺機能低下により長期間の麻酔に耐えられない症例、陰嚢内までヘルニア内容物が脱出している症例、下腹部手術の既往により高度な癒着が予想される症例、嵌頓による腸閉塞状態をきたしている症例などは、TAPP法適応外とし鼠径部切開法で対応しています。

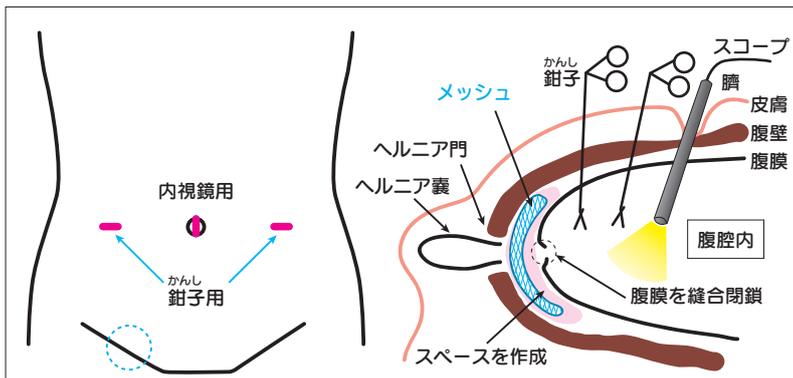


図1

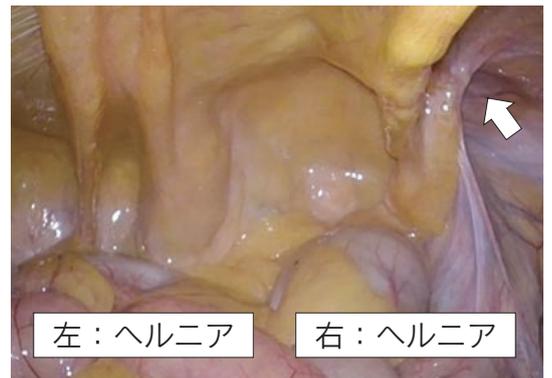


図2

## 手術から日常生活への復帰まで

入院期間は4泊5日です。手術前日に入院し、術後は2日間の経過観察を行い、術後3日目に退院となります。退院後直ぐに、座位での仕事や入浴は可能です。ゴルフなどの軽運動は術後1週間、力仕事は術後1か月間控えて頂きます。

## ◆地域の先生方へのおねがい

鼠径ヘルニアにお困りの患者様がおられましたら、是非ご紹介を宜しくお願い致します。

\*<sup>1</sup> 鼠径部ヘルニア診療ガイドライン 2015

# 総合案内のご紹介



- ・病院に来たけどどこにいったらいいかわからない
- ・受診の方法は？
- ・紹介状がないけど、どうすれば・・・
- ・会計の仕方がわからない
- ・車いすって借りられる？

病院に来院する患者さんのよろず相談窓口として、総合案内窓口を設置しています。

患者さんが安心して各診療科を受診するお手伝いをしたり、先生に相談できなかった心配事をお話してかえったり、あらゆる相談事に対応しています。

地域住民の方への情報発信も行っており、誰からでも気軽に声をかけてもらえる明るい窓口を目指し、いつも笑顔でお待ちしています。



診療科・曜日		月	火	水	木	金	
内科	総合内科(初診)	午前	齋藤 勇一郎	小保方 優・阿久澤 暢洋	今井 邦彦・阿久澤 暢洋	北原 陽之助	佐藤 浩子・阿久澤 暢洋
	一般(予約)	午前		阿久澤 暢洋・大山 啓太	田嶋 久美子・阿久澤 暢洋	今井 邦彦・田嶋 久美子	阿久澤 暢洋・大山 啓太
		午後	今井 邦彦・田嶋 久美子	北原 陽之助	今井 邦彦	大山 啓太	長谷川 典子 田嶋 久美子
	循環器内科(予約)	午前	羽鳥 貴・吉田 尊 田村 峻太郎(不整脈2・4週)	羽鳥 貴	吉田 尊	須賀 俊博	
呼吸器科(予約)	午後		須賀 俊博			羽鳥 貴	
和漢診療科	午前	武藤 壮平	宇野 翔吾	解良 恭一	小池 陽子	蜂須 克昌	
	午後	小暮 敏明	小暮 敏明	小暮 敏明(リウマチ)	小暮 敏明	小暮 敏明	
神経内科(予約)	午前	大沢 天使	清水 千聖			大沢 天使	
	午後	金子 由夏	清水 千聖	大沢 天使			
消化器内科	初診	午前	堀内 克彦	田原 博貴		湯浅 和久	
	予約	午前		小川 綾	堀内 克彦・小川 綾		湯浅 和久・堀内 克彦
糖尿病センター(予約)	午後		田原 博貴		岡村 亜弓		
	午前	根岸 真由美・須賀 俊博	根岸 真由美・有山 泰代			根岸 真由美・登丸 琢也	
小児科	一般	午後		フットケア	根岸 真由美		
	専門(予約)	午前	河野 美幸・田代 雅彦	須永 康夫・田代 雅彦	水野 隆久・田代 雅彦	須永 康夫・田代 雅彦	須永 康夫・河野 美幸
	心臓(予約)	午後	橋本 真理(神経)		平形 絢子(1・3・4・5週)		
	神経発達(予約)	午後			田代 雅彦・新井 修平(2週)	田代 雅彦	
		午前	須永 康夫		須永 康夫		
	アレルギー(予約)	午後	須永 康夫	須永 康夫	須永 康夫		須永 康夫
	腎臓(予約)	午前	水野 隆久			水野 隆久	水野 隆久
	発達フォロー(予約)	午後		河野 美幸	河野 美幸	高木 陽子	小笠原 聡
	乳児健診(予約)	午後		小笠原 聡・川上 千紗			
予防注射(予約)	午後			小柳 晴加・清水 佑基			
外科	一般・消化器	午前	内藤 浩・深澤 孝晴 高橋 宏一	福地 稔・谷 賢実 篠原 正樹・調 憲 (肝・胆・脾)【紹介】 山口 玲 (脳神経外科14:00～)	福地 稔・斎藤 加奈 西川 達也・阿部 知伸 (心臓血管外科)	内藤 浩・深澤 孝晴 渡辺 亮(肝・胆・脾) 大瀧 容一(呼吸器外科) 長嶋 起久雄(緩和ケア外科)	斎藤 加奈・高橋 宏一 田部 雄一
	乳腺・甲状腺(紹介)	午後(予約)				矢島 玲奈	
整形外科	午前	藤井 孝明 (14:00～17:00)					
	午後(予約)		寺内 正紀(膝) 畑山 和久(膝) 中川 由美(脊椎) 中島 飛志(脊椎)	寺内 正紀(膝) 畑山 和久(膝) 中島 飛志(脊椎) 下山 大輔(一般)	中川 由美(脊椎) 畑山 和久(膝) 下山 大輔(一般)	堤 智史(脊椎) 中川 由美(脊椎) 中島 飛志(脊椎)	寺内 正紀(膝) 堤 智史(脊椎) 畑山 和久(膝) 下山 大輔(一般) 畑山 和久(膝) (第1・第3金曜日)
産婦人科	一般	午前	伊藤 理廣・金井 真理	北原 慈和・伊藤 理廣 (8:30～10:00)	太田 克人・矢崎 淳	伊藤 理廣(不妊不育) 太田 克人・田村 美樹	伊藤 理廣・安部 和子
	妊婦健診	午後(予約)	太田 克人(検査)	金井 真理 手術	太田 克人 矢崎 淳(産後)	伊藤 理廣(術前)	太田 克人(検査) 安部 和子
眼科	午前	田村 美樹	安部 和子	森田 晶人(8:30～10:00) 伊藤 理廣(10:00～)	矢崎 淳		岡庭 隼
	午後(予約)	田村 美樹		伊藤 理廣 (13:00～14:30)	篠崎 博光(ハイリスク)		
耳鼻咽喉科(予約)	午前	前嶋 京子	前嶋 京子	前嶋 京子	前嶋 京子	前嶋 京子	前嶋 京子
	午後	工藤 毅・内山 通宏	工藤 毅・内山 通宏	内山 通宏	工藤 毅・内山 通宏	工藤 毅・内山 通宏	工藤 毅・内山 通宏
皮膚科	午前	検査	内山 通宏(嚙下) 竹越 哲男	塚田 晴代(検査)		内山 通宏(嚙下)	
	午後(予約)	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎
歯科(予約)	午前・午後	平林 晋	平林 晋	平林 晋	平林 晋	平林 晋	

【ご案内】① 医療機関等からの紹介状をお持ちの方は、できるだけ事前に予約して頂くようお願いいたします。(平日 8:30～18:00) ※詳細についてはホームページをご確認ください。

② 一部の診療科については予約制、紹介型外来等を行っております。

- ◎ 予約制外来……原則、午後は和漢診療科以外の診療科は予約制となっております。終日予約(神経内科、耳鼻咽喉科、歯科、禁煙外来)
- ◎ 紹介型外来……乳腺・甲状腺(月曜日の午後・木曜日の午前)、耳鼻咽喉科(木曜日の午前)、脳神経外科(火曜日の午後)

- ③ その他
  - ・ 消化器内科は、水曜日と金曜日は予約外来のみとなっております。
  - ・ 整形外科は、月曜日と金曜日の初診受付については、紹介状持参患者のみとなっております。
  - ・ 総合内科は、初診・紹介状持参患者のみとなっております。
  - ・ 緩和ケア(精神科)は、他科からの紹介患者のみ外来診療を行っております。
  - (第1・3・5週木曜日の午後 第2・4週金曜日の午後)

診察・検査の予約お問い合わせは地域医療連携室へ

受付時間 8:30～18:00  
TEL 027-223-1373 [直通]  
土・日・祝日は除く FAX 027-223-1374 [直通]

独立行政法人 地域医療機能推進機構

## 群馬中央病院

〒371-0025 前橋市紅雲町1丁目7番地13号 TEL 027-221-8165 FAX 027-224-1415  
ホームページ <http://gunma.jcho.go.jp/> フェイスブック <https://www.facebook.com/gunmatyoubyoujin/>

